

| | | | | | | |
|------------|-----|------------------|------|--------|------|------|
| 科目名(和) | | 科目名(英) | | | | |
| サイエンスリテラシー | | Science Literacy | | | | |
| 科目区分 | 単位数 | 選択・必修 | 授業形態 | 授業番号 | 開講時期 | 講義室 |
| 一般科目 | 1 | 必修 | 講義 | 310006 | 秋学期 | 大講義室 |

1. 科目の概要

【担当教員】

河合 壯、菊池 純一、山田容子

【教育目的／授業目標】

光ナノサイエンスにおける物質科学の先端融合領域を担う研究者にとって必要な、研究提案書の作成能力と審査の着眼に関する能力、研究発表能力や論文執筆能力の向上などを目的とする。

【指導方針】

研究提案書の書き方、国内外での学会や討論会での成果発表や論文発表、留学の際の手順など、講義と演習により身につけさせる。

2. 授業計画等

| | 【テーマ】 | 【内容】 |
|----|---------------------------|------------------------------------|
| 1回 | 研究発表、論文執筆能力向上と科学情報プロセスの習得 | サイエンスリテラシーとは（プレゼンターの目標と規範意識） |
| 2回 | | プレゼンテーションの一般的な考え方と技術：オーディエンスの興味を知る |
| 3回 | | 研究提案書の作成（申請書の構成と審査の着眼点） |
| 4回 | | 学会・討論会で成果を発表する（1）ポスター発表 |
| 5回 | | 学会・討論会で成果を発表する（2）口頭発表 |
| 6回 | | 学会・討論会で成果を発表する（3）質疑応答 |
| 7回 | | 国際雑誌に論文を発表する 論文執筆と投稿 |
| 8回 | | 海外へ留学する（ダブルディグリーやポストク）、自分を売り込む |

【テキスト】

・教員の配付資料等をもとに行う。

【参考書】

・特になし。

3. その他

特になし。

【オフィスアワー】

各教員より提示される。

【成績評価の方法と基準】

評価・基準とも各教員により提示される。

【関連科目】

特になし。

【注意事項】

開講日程は夏季休暇以降に発表するため学内掲示に注意すること。